

20 岡山甘栗の管理方法 (PDF ファイル版・動画)

(1) PDF ファイル版

- ・岡山甘栗の栽培方法
- ・岡山甘栗の定植後の初期管理
- ・シカによる食害の防除方法

(2) 動画 (県 HP にアップ、YouTube 対応)

1) 接木関係

- ・接ぎ木用ナイフの研ぎ方
- ・栗の接ぎ穂の取り方
- ・栗の接ぎ木における穂木の調整
- ・栗の切り接ぎ方法
- ・栗の剥ぎ接ぎ方法
- ・栗の穂木の調整方法 (パラフィン処理)

2) せん定

- ・岡山甘栗成木の剪定方法
- ・岡山甘栗の剪定方法 (3年生樹の場合)

3) 栗の収穫方法

- ・収穫機械
- ・新たな収穫方法 (クリ実用収穫器具)

出典：西山 (2019a、2019c)

(3) その他

- ・岡山甘栗の調理方法ー下処理ー (PDF ファイル版)

注. 県森林研究所 HP (<http://pref.okayama.jp/>) には、上記の PDF ファイルとともに、各種動画も紹介していますので、こちらを参照してください。

21 岡山甘栗の作業防除暦

次ページ (P100) 参照

岡山甘栗の作業防除暦

月	旬	生育 ステージ	重点作業	病 害 虫 防 除		備 考
				対象病害虫	散布薬剤と濃度	
1	上 中 下		整枝・せん定			光環境や通風の改善、病害虫発生抑制、樹勢維持に努める。
2	上 中 下		整枝・せん定	カイガラムシ類	機械油乳剤95 14倍	カイガラムシによる枯損木は園外へ持ち出す。 クスサン、クリオオアブラムシの卵塊を発見した場合、ワイヤーブラシ等ですり潰す。
3	上 中 下		苗植え付け			接ぎ木用の穂木採取は今月上旬まで。 整枝・せん定作業は3月中旬まで。 苗の植え付け作業は3月中に完了する。
4	上 中 下	発芽期 展葉期	接ぎ木	食葉性害虫	アディオオン（乳）2000倍	5月中旬まで凍害被害に気をつけましょう。 5月中旬まで新芽食害防止対策で予防しましょう。
5	上 中 下		草刈り①			接ぎ木作業の最終は5月上旬まで。 幹周囲は、コウモリガ等の加害を防ぐため、常に下草に覆われないように気をつけましょう。
6	上 中 下	開花期	草刈り②	カミキリ類	トラサイドA（乳）100倍	トラサイドA（乳）は樹幹部に十分散布する。
7	上 中 下			実炭疽病	ベルコート（F）1000倍	
8	上 中 下			モモノゴマダラノメイガ クリイガアブラムシ クリシギゾウムシ クリタマバチ 実炭疽病	エルサン（乳）1000倍 アディオオン（乳）2000倍 *ベンレート（水）2000倍	モモノゴマダラノメイガ等の防除はきゅう果に確実にかかるように散布する。 クリタマバチのゴールが多く着生している園では防除を行う。
9	上 中 下	果実成熟期 （岡山1号）	草刈り③			収穫に支障がないよう、草刈りを励行する。
10	上 中 下	果実成熟期 （岡山3号） 根の動き止まる	収穫開始 （～10月末） 礼肥施用（～中旬）	クリシギゾウムシ（温湯処理）		収穫器具等を使い、収穫作業の軽減を図る。 礼肥の施用は、場合によっては収穫前（9月末以降）から行ってもかまわない。 台木用の播種は今月からとり播きでもよい。
11	上 中 下	落葉期	イガ処理			イガには害虫が残っている場合があるので、収穫後、速やかに園外へ持ち出す。
12	上 中 下	休眠期	基肥施用（12～3月） 苗植え付け（12～3月） 凍害対策			寒冷地では今月中に基肥を！ 苗植え付け準備（盛土、施肥）は植え付け3カ月前から計画的に！ 排水対策（盛土、溝切り等）を行い、凍害対策をしっかりと！

農業名の略号

(水)：水和剤 (乳)：乳剤 (液)：液剤 (F)：フロアブル剤